

令和4年度(2022年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第18号

伊倉小学校全校児童の 体育の成果を発信！



持久走大会——12月9日

授業参観として持久走大会を実施しました。11月28日から始業前のランランタイムで走り込んできた伊倉っ子です。また、児童会体育委員会による始業前の縄跳びチャンピオンシップ(11月22日：中学年、24日：高学年、25日：低学年)でも持久力や巧緻性を高めてきました。

はじめに12月4日に3年ぶりで行われた玉名市公民館支館対抗駅伝大会で伊倉支館が準優勝だったことを報告しました。参加した6年生4人を紹介し、讃えました。

児童会スローガンの「全力！協力！楽しく考える伊倉っ子」のように、全力で走り抜き、お互いに精一杯応援し合って協力し、持久走大会を楽しく考えられた伊倉っ子でした。たくさんのあたたかい応援や実施中の見守り、ありがとうございました。

第2回伊倉っ子プロジェクト会議 (学校運営協議会)——12月9日

学級懇談会の時間帯に標記の会議を行いました。その内容の1点目は前期の教育活動や学校評価についてプレゼンテーションや配付資料等で報告しました。

2点目は来年度からの学校運営協議会への本格的な移行を見据え、短い時間ですが熟議を体験していただきました。

熟議(課題解決への方策検討)の議題は「児童の健康課題(睡眠、視力、体力・運

動)」についてです。

タブレット端末を持ち帰っての家庭学習も始まっている中、全国学力・学習状況調査や玉南中校区のメディアコントロール週間への取組など、各種の調査から児童生徒がメディアに触れている時間の長さから大切な睡眠時間の確保、視力や体力の低下、運動不足といった健康課題が懸念されます。こうした健康課題に対する解決方を委員の皆様と協議していただきました。個人で考えたアイデアを写真にあるように各3人班で出し合い、最後に全体で共有させていただきました。



その結果、共通するポイントとして見えてきたのは2点ありました。

1つは各家庭において親子でメディアの使い方についてのルールをしっかりと話し合うこと。

2点めは外遊びの奨励により運動不足が解消され、ご飯を美味しく食べ、質の高い睡眠につながるということでした。

今回は短い時間での体験的な熟議となりましたが、将来的には教職員や児童も参加したり、テーマを例えば「児童にできる地域貢献」等にしたりすることを想定しています。また、本年度最後の次回は学校評価もしていただきます。学校と地域でつくる学びの未来に向けて、学校運営に参画していただく体制づくりを進めています。